

【重要】WeMail/メールクライアントでのBCC利用について

掲題の件、WeMail/メールクライアントにおいて、重大な障害を検出しましたので、ご報告致します。障害内容・障害発生条件などをご確認頂き、BCC機能を利用される場合には、障害発生条件に該当する操作をしないようご注意願います。

1. 障害内容

インターネットメールではメールの宛先の種別としてBCCを指定する事で、メール受信者に他の受信者の情報を隠蔽してメールを送信する機能があります。WeMail/メールクライアントにおいて、本機能が正常に動作せず、メール本文にBCCに指定したメールアドレスが露出してしまふ問題を検出しました。

2. 対象バージョン

基本的に現在使用されている全てのバージョンで発生します。

3. 障害の原因

メールエディタの設定により、メールアドレスのコピー&ペースト操作によりメールヘッダに制御文字(Line Feed)が挿入され障害が発生します。別紙1を参照し、[ヘッダをシンプル表示]にチェックが入っている場合は直ちにチェックをはずして下さい。

また、上記設定がチェックされていない場合であっても、メールエディタの操作により、メールヘッダに制御文字(Line Feed)が挿入される場合があります。この時、制御文字(Line Feed)以降の情報がメール本文として認識され、本来メール送信時に削除されるべきBCCヘッダに設定されていたメールアドレス情報も、メール本文に露出してしまふ結果となります。

4. 障害発生条件

別紙1の[ヘッダをシンプル表示]の設定が有効の場合で、宛先の編集にコピー&ペースト機能を利用すると発生します。また、それ以外の障害の発生例を示します。

この操作以外でも別紙2で示した編集画面・設定項目の編集で発生する可能性があります。これらの画面において、障害の原因となる制御文字(Line Feed)が入力されるケースは、今のところ、

- コピー&ペースト操作
- コピー元に制御文字(Line Feed)が含まれる

の両方の条件が満たされる場合に起きる事が分かっておりますが、他にも発生する条件がある可能性があります。なお、一般的な行区切りに使われる復帰改行文字(CR/LF)に含まれるLine Feedの場合は問題なく、テキストエディタ、Word/Excelといった一般的なアプリケー

ションからのコピー操作では通常発生しません。別紙 1 に挙げた例以外に考えられるコピー元としては、Unix 系の OS 用の端末エミュレータ等が考えられます。

5. 対処

近日中に修正物件を公開致します。修正物件の準備ができ次第、バージョンアップのご案内を致します。それまでの間は、別紙 1 の設定は直ちに無効にする。別紙 2 のヘッダ編集画面でのコピー & ペースト操作をする際には、以下の点を十分注意願います。

- 複数行に渡る文字列のコピー操作を行わない事

● コピー文字列の前後に、制御文字と疑われるような英数字以外の文字が無いか
また、一斉配信するメールについては、BCC ではなく、メーリングリストや一斉配信のサービスをご利用頂くようお願い致します。

6. 本件の問い合わせ先

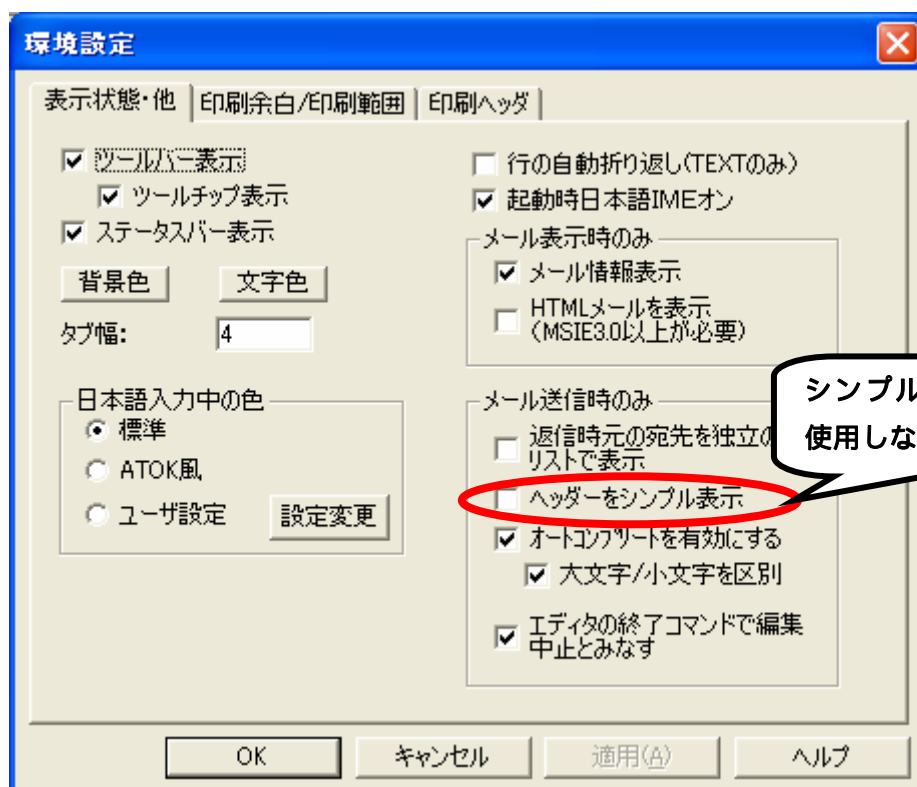
NEC 通信システム WeMail サポート担当

E-mail : wemail@ncos.nec.co.jp

以上

ヘッダ情報誤認が発生する設定

メールエディタの設定 環境設定の画面における、表示状態・他のタブの以下の設定を確認し、チェックされていた場合は、直ちにチェックを外して下さい。



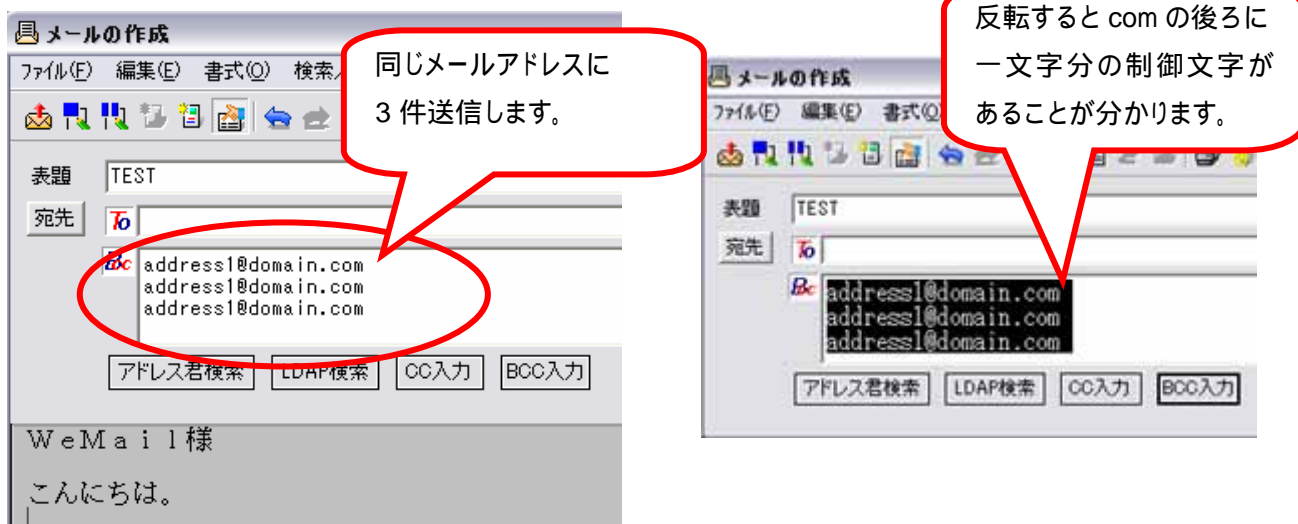
現象

シンプル表示にするとエディタは以下のような宛先指定を表示します。



コピー&ペーストなどで制御文字 (LineFeed) の入ったメールアドレスを入力すると以下のような状態になります。

画面上では確認できませんが、メールアドレスとメールアドレスの間に制御文字 (LineFeed) が入っています。



これを送信すると、以下のようなメールが届きます。

```
address1@domain.com  
Date: Thu, 24 May 2007 17:57:00 +0900  
Content-Type: text/plain; charset=iso-2022-jp  
Content-Transfer-Encoding: 7bit  
  
WeMail様  
こんにちは。
```

問題点

- ・Bcc 指定しているにもかかわらずアドレスが見えてしまっています。
- ・3個のメールアドレスを指定しましたが、一つしか届きません。
- ・ヘッダが破損しています。

ヘッダ情報誤認の発生条件となる宛先編集画面と設定項目

(1) アドレスデータ編集

- 表示名
- メールアドレス



「宛先追加」選択

ダイアログ
表示

アドレスデータ編集

名前 | 自宅 | 勤務先 | 個人情報 | その他

名前 姓 名

表示名

ニックネーム

メールアドレス

OK キャンセル

赤枠で囲まれた項目には
制御文字()を入力しない
で

()制御文字は「Enter」キーを押下すると入力されます。

(2) 環境設定 (メールヘッダタブ)

- From アドレス
- Cc アドレス
- Bcc アドレス
- Reply-To フィールド
- 開封確認要求挿入アドレス

クリックすると
ダイアログが表示
されます

赤枠で囲まれた項目には
制御文字を入力しないで
ください。

環境設定

メール受信・使	ツール	表示状態	印刷	メールリス
基本項目	フォルダ	メール送信1	メール送信2	メール送信3

Fromアドレス
(自分のメールアドレス)

Ccアドレス
(宛時附加する)

Bccアドレス
(宛時附加する)

Reply-Toフィールド挿入

送達確認フィールド挿入

挿入アドレス

開封確認要求を行う

挿入アドレス

OK キャンセル ヘルプ

- (3) 新規メール作成、メールの返信、全員に返信、メールの転送
前提条件: 「設定」メニューの「環境設定」 - 「メール送信3」タブで
「送信ダイアログを表示する」にチェックしている。

メニューより、新規メール作成、メールの返信、全員に返信、メールの転送の
いずれかを選択すると以下のダイアログが表示されます。

[表題/宛先] タブ

- 表題(Subject):

メールの送信

表題/宛先 | メールヘッダ | 本文

表題 (Subject)

宛先 To: Cc: Bcc:

宛先リスト

アドレス帳

- address1
- address1.domain.comaddress2
- address3
- address4
- address5

検索

<<追加

<<全部

削除

OK キャンセル ヘルプ

[メールヘッダ] タブ

- From アドレス
- Reply-To: フィールド挿入アドレス
- 開封確認要求挿入アドレス

メールの送信

表題/宛先 | メールヘッダ | 本文

From: アドレス (自分のメールアドレス)

Reply-To: フィールド挿入 挿入アドレス

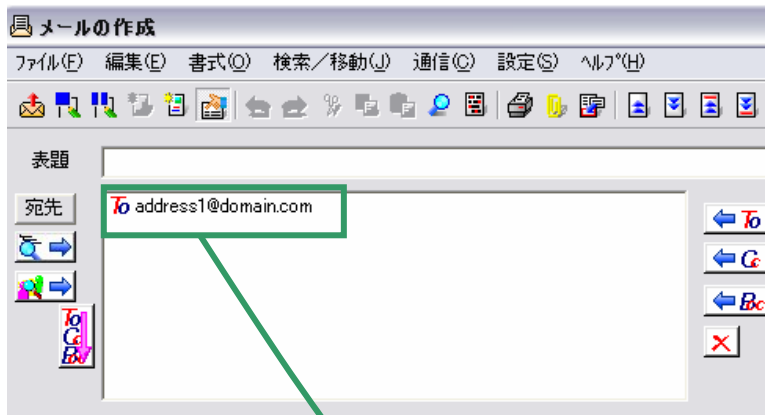
開封確認要求を行う 挿入アドレス

送信控を格納する (Fcc) フォルダ名:

OK キャンセル ヘルプ

(4) アドレス修正

- 名前
- メールアドレス



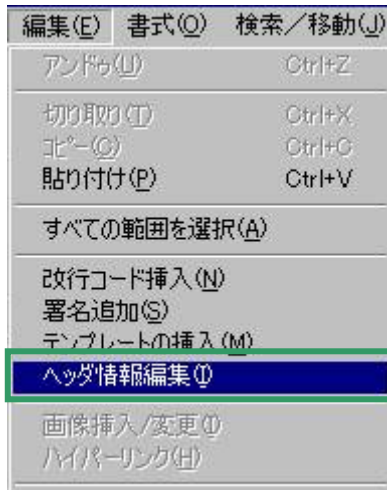
ダブルクリックすると
ダイアログが表示されます



赤枠で囲まれた項目には
制御文字を入力しないで
ください。

(5) ヘッダ情報編集

- From:
- Reply-To:
- Return-Receipt-To:
- Disposition-Notification-To:
- Fcc:



クリックすると
ダイアログが表示
されます

赤枠で囲まれた項目には
制御文字を入力しないで
ください。

ヘッダ情報編集

From: address@domain.com

Reply-To:

Return-Receipt-To:

Disposition-Notification-To:

Fcc: OUTBOX

OK キャンセル